

# 幡多希望の家

◆◆ No.15 ◆◆

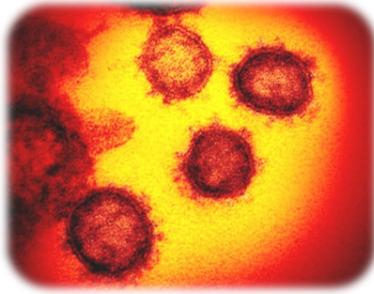
医療型障害児入所施設  
療養介護事業  
幡多希望の家

TEL(0880)66-2212 FAX(0880)66-2215  
HP ▶ http://www.hatakibou.jp/  
Mail ▶ hataki01@mb.gallery.ne.jp  
◀発行所▶〒788-0782 高知県宿毛市平田町中山867番地  
◀発行日▶2020年8月12日



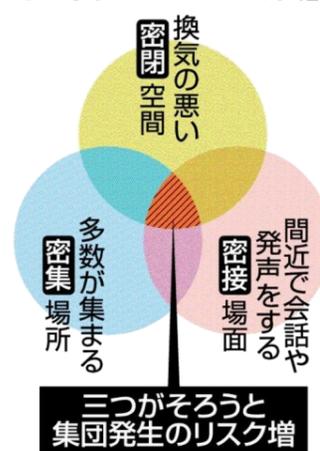
今回のCOVID-19は、野生株のコロナウイルス（以下CoV）が変異し、動物から人へ感染したものと考えられています。その正確な感染源や感染経路は不明ですが、おそらく中国武漢近郊で発生したものが人から人への感染を引き起こし、あつという間に世界へと拡散していきました（パンデミック以下Pand）。特に航空機による移動が、拡散ス

今回新型コロナウイルス感染症（以下COVID-19）の騒動において、職員の皆様には公私ともに大変なご苦労があったことと推察します。特に、感染弱者である施設利用者の方々の感染予防に色々と取り組んで頂きましたことを、施設長として心より感謝いたします。私個人にとっても、就任初日から新型コロナウイルス対策会議があり、以降もコロナコロナで夜も明けませんでした。今年3月31日に宿毛市にCOVID-19の第1例が発生し幡多地域ではこれまでに20例の感染者が報告されています。高知県全体の感染者は74例を数えますが、ここ1ヶ月余りに新規感染者の発生はありません（6月30日現在）。しかし日本全体では、緊急事態宣言の解除後に、第二波と思われる感染者数の増加が東京や北九州市などで見られており、まだまだ油断は禁物です。徐々に経済活動が始まっていますが、マスク、手洗い、3密回避などの予防策は継続しなければなりません。これらで完全に感染予防ができるわけではありませんが、感染リスクを5%でも10%でも下げ、その積み重ねにより拡大スピードを減じることが出来ます。



← 4ページへ続く

政府が避けるよう呼び掛ける三つの「密」



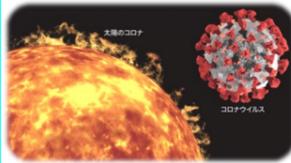
今回のPandの中で、日本人の死亡者数は世界の中でも非常に低く、その理由として、人種的なことや衛生医療環境、教育環境などが考えられています。しかし日本人特有の精神構造も大きな役割を果たしているのではないかと思えます。すなわち、罰則規定はなくとも、相手を思いやり、助け合って生きていくという農村共同体的意識です。残念ながら、自粛要請を受け入れない人がおり、感染予防策を無視する人もいますが、多くの日本人はこの共同体的意識を持っており、それは阪神淡路や東日本の大震災においてもいかに発揮されました。

このPandにより、国境閉鎖や都市封鎖を余儀なくされた多くの国があります。またPandはグローバル化された世界経済に大きな打撃を与え、その回復には数年かかると推測されています。そして、このPandとそれに続く経済打撃は、人々の社会生活を大きく変化させ、子ども達の心にも大きな傷跡を残しました。将来、それらの影響の少なからんことを祈るばかりです。

ビードに拍車をかけました。今日までに分かっているだけで、世界の感染者数は一千万人以上であり、死亡者数は50万人を超えています（6月30日現在）。

## コロナ狂騒曲 ～施設長便り～

施設長 島田 誠一



その触りとして、以下に新型コロナウイルスの3つの豆知識を紹介いたします。どうぞCoVに関心を持つきっかけにしてください。「敵を知り己を知れば百戦これ危うからず」だからです。

### Q1. なぜコロナと呼ばれるのか

A. CoV表面にある突起が太陽のコロナに似ていることから命名されました。

今回の新型コロナウイルス問題では、国家間での非難合戦もありますが、それは決して良い結果をもたらしません。「麒麟がくる」的に言えば、「敵はCoVにあり」です。感染症においては、イデオロギーや宗教、人種、年齢、性別などは関係ありません。これは人類全体の問題です。逆に、今回の危機は、いがみ合う国家が協力し合える絶好のチャンスでもあり、世界が有和の方向へ進むことを強く願います。現在全世界では、協力してCoVの起源の究明やワクチン開発などが進められていますが、なお不明な点が多く残されています。今回のPandが収束した後、その起源や性質、また感染機序や経路、予防策等の検証が必要となります。

### Q2. COVID-19は新型CoV名か？

A. 文頭にもあつたように、COVID-19はウイルス名ではなく、疾患名を表します。昔流行した、SARS（重症急性呼吸器症候群）やMERS（中東呼吸器症候群）もCoVが原因の疾患名です。因みに、現在ヒトに感染するCoVには、通常の風邪の4種類に加えて、MERS-CoV、SARS-CoV-1、SARS-CoV-2の7種類があります。すなわちCOVID-19の原因ウイルス名は、「SARS-CoV-2」となります。



手洗いはCoVの感染予防に有効です。

### Q3. CoVには何故アルコールが有効なのか？

A. アルコールは、CoVの一番外側にある「エンベロープ」という脂質の膜にダメージを与え、感染力を失わせます。因みにCoVは「エンベロープ」を利用して粘膜の細胞内に侵入しますが、健康な皮膚には入り込むことができません。その意味で、手洗いだけでもウイルスを流し去ることができ、石鹸は膜を壊し、更に有効に働きます。また物の表面についたCoVは、感染力のある24～72時間の間に、その物に触った別の人の手を介して、その指の触った口や鼻の粘膜から侵入し感染します。



マスクはCoVの感染予防に有効です。

## 編集後記

梅雨といいながら、県外では大きな被害が出て、コロナだけでも大変な状況。当施設も感染対策を講じながら毎日を通しています。「誰かがそうかもしれない」という疑いの目が必要ですが、「だからこそ自分は」と常に自身がどうかを考えながら日々の業務に当たっていきたく思います。



## 職員コラム ～あんなこと、こんなこと～

先日、今流行りのZoom会議に参加することになりました。ドキドキ・ハラハラで朝10時からのぞんだ初めてのオンライン会議。イクメン司会者様の「おはようございます！」の声にうっとりしながら、ふと自分の画像を見てみると、下から見上げるアングルのせい(?)で、重力に従順なアゴやほっぺたがゆるゆると、大きく映っていることを発見。「これはいかに！」見栄っ張りな私は、会議そっちのけであつたPandの角度や高さ調整。もたもたしているうちにイクメン司会者様より、「どう思いますか？」と話をふられ、「は、はい、そうですね」と発言（このとき私に画面が切り替わったようです）。すると参加者の皆様から、「おや？」と皆様やさしく、笑顔で教えてくださいました。

相談支援科長



# 春～夏の取り組み (通所)

日本中が不安を抱きながら送ってきた緊急事態宣言による自粛生活も解除となり、新しい生活様式をとりいれながら徐々に日常を取り戻してまいりました。自粛期間中におきましては、様々な感染予防対策及び利用の制限にご協力いただきありがとうございました。

そうやって第一波を乗り切ったことが無駄にならない様、油断せずに感染状況を注視し対応してまいります。引き続き必要な際には利用者様やご家族にも感染予防対策にご協力をよろしくお願いいたします。

さて、そういった状況下で色々な事が普通に出来ない時期ではありましたが、来ていただいている時間をより楽しく、また暗いニュースや雰囲気につけないようにと、対策を取りながら行った日中活動の一部等ご紹介します。

## 七夕



6月中旬から七夕の準備も行いました。  
やっぱり今年は新型コロナ関連の願い事が多かったです。  
みんなの願い事叶いますように!!

## お花見



毎年恒例のお花見も今年は叶いませんでしたが、みんなで力を合わせてホールに満開の桜を咲かせました。みんなの思いが乗り、見事な大木となりました。  
よく見ると大木を見上げる黒い影。まさか、謎のアーティストとして有名なバンクシー!?

## 喫茶 さくらんぼ



「喫茶さくらんぼ」開店!  
マスターもウェイトレスさんも板についてます(^)u  
メニュー表を見て飲み物と食べ物注文。普段のさくらんぼとは違った雰囲気、少しおしゃれな音楽に飲み物。そして「ニンニクどうします?」の野太い声に振り向くとなぜかラーメン次郎の店員さん。(笑)  
広くとったテーブルの間隔がより喫茶店らしい雰囲気を作り、ゆったりと午後のひと時を楽しむことが出来ました。

## 散歩



敷地内を散歩。外の空気はやっぱり気持ちいい!  
新緑の山や花を観たり完成間近の高規格道路を見に行き、間近で作業中のショベルカーも見られたり今の時期しか見られない物も見られました(^)